

令和4年度 事業実施報告

I 文化情報提供事業 [6,876,924円]

1 情報提供事業 [6,876,924円]

情報誌を発行するほかインターネットやウェブサイトにより県民に対して文化情報を提供した。

(1) 情報誌発行事業 (4,411,604円)【指定管理事業】

県内を中心とした文化事業、ホール公演、若手アーティスト(越のルビーアーティスト、若手作家)等の幅広いジャンルの文化活動の情報を県民に提供した。

- ・情報誌季刊「ブンカ」年4回発行

A4版 14ページ 各5,000部発行

85号(6/15発行)、86号(9/15発行)

87号(12/15発行)、88号(3/15発行)



(2) インターネット情報発信事業 (2,465,320円)【指定管理事業】

音楽堂のホームページやSNSなどインターネットを中心とした情報発信を行い、利用促進を図った。

- ・ホームページの内容を随時更新し、イベント情報、公演空席照会サービス、施設の空き状況ほかチケットのネット購入に対応
- ・事業団のホームページを全面的にリニューアルし、内容や機能の充実を図った。

II 文化活動促進事業 [29,275,883円]

1 教育普及事業 [23,366,057円]

子どもたちに優れた芸術に触れる機会を提供したり、セミナーや子どもたちの音楽鑑賞などを開催することで、県の音楽文化の普及啓発を図った。

(1) セミナー実施事業 (1,813,724円)【指定管理事業】

- ・「福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー」の実施

県内で弦楽器を学ぶ児童・生徒・学生が

アンサンブルを体験し、コミュニティ形成を

実現する場としてセミナーを開催した。(別表1のとおり)

対象楽器：ヴァイオリン、チェロ、ヴィオラ、コントラバス

対象者：(ブルジョンコース) 県内在住の小学3年生から大学生まで

(アーブルコース) 県内在住の小学3年生から大学生まで

一定レベル以上の技量を有する者

10/17~3/26 計15名



(2) ふれあい文化子どもスクール

オーケストラとのふれあいコンサート開催事業 (19,408,267円)【指定管理事業】

県内の小学4・5・6年生を対象に、県立音楽堂でオーケストラと直接ふれあい、子どもが楽しめる、地元出身演奏家が出演する本格的なコンサートを開催した。(別表2のとおり)

齊藤一郎指揮 セントラル愛知交響楽団他

6/9、11/30 4公演 参加者総数 2,476名



(3) 未来の音楽人材育成事業 (871,048 円) 【指定管理事業】

音楽活動のレベルを高めたい中学・高校生等に学びの場を提供し、プロの音楽講師による若手人材の育成を図った。(別表3のとおり)

- ・「ハーモニーアカデミー」の開講

対象者：県内在住の中学生・高校生

内 容：「中・高生のための音楽基礎講座」の実施

オンライン講座 10 回

上級 7 名、中級 8 名、初級 6 名 計 21 名受講

「Ruby Cafe' ～生演奏で学ぶクラシック音楽講座～」開催

1/29 『音楽を楽しめていますか?』

お話と演奏：内田彩菜美（フルート）

共演：花田佳奈（ピアノ） 19 名参加 ※一般聴講 61 名

主催公演の無料招待、音楽の学習、進路にかかわる個別相談

- ・「ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー2022」(10/21)の実施

対象者：県内のビジネスパーソン 44 名受講

講 師：福士千恵子（読売日本交響楽団 前理事長）

内 容：スペシャルコンサート ピアノ／中瀬智哉

基調講演 「ビジネス視点で見る日本の文化芸術活動」

トークセッション 「オーケストラは誰のため?～公益性の追求～」

(4) 出張音楽堂開催事業 (1,273,018 円) 【指定管理事業】

豊かな創造性・人間性を育てるため、県内の中学校等へ演奏家を派遣し、中学生が優れた芸術を鑑賞する機会を提供した。(別表4のとおり)

開催回数等 10/5～12/15 8校 総参加者数 2,551名



2 活動支援事業 [5,115,681 円]

地域の文化活動振興を目的として、文化活動に対して後援を行った。

(1) 文化活動後援【財団事業】

- ・申請受理件数 47 件 (2/28 現在)

(2) 「ふくい文化友の会」(2,043,000 円) 【財団事業】

- ・公演情報の提供、チケットの先行販売
- ・「地域文化研修」(文化財、芸術品等の見学、鑑賞)…新型コロナ感染症拡大のため中止

(3) 県立音楽堂「ホール開放デー」実施事業 (2,173,742円) 【指定管理事業】

誰でも自由に発表できる場「みんなのホール」として、音楽堂のホールを無料で開放し、県民の主体的な活動の場として利用を促進した。(別表5のとおり)



ふくいの音楽愛好家による
ライブコンサート

- ・「ホール開放デイズ」の開催 12/20～12/23
- ・「クリスマスフェスタ 2022」の開催 12/24～25

内 容：

パイプオルガンコンサート
12/24 (大ホール)

アートツアー 12/24

楽器体験&ミニコンサート

12/24～25 (練習室、リハーサル室)

ふくいの音楽愛好家による
ライブコンサート 12/25 (大ホール)

パイプオルガンとヴァイオリンのミニ



12/25 (大ホール)

クリスマスマーケット 12/24～25 (大ホールホワイエ)



楽器体験&ミニコンサート風景



クリスマスマーケット

(4) 芸術文化活動推進支援事業 (898,939円) 【県受託事業】

- ・若手アーティストの活動支援

若手アーティストの活動を支援するため、県内アーティストなどの有志および行政が一体となって設立した「アーツ&コミュニティふくい」に対して助成金を支給し、様々な芸術文化の分野で活動する団体等を横断的に支援した。

助成対象事業：若手アーティストの作品展示によるまちなかのギャラリー化

(レストラン等での若手アーティストの作品展示・販売)

アートと人をつなげる人材 (アート・コミュニケーター) の育成



若手アーティスト作品展示



人材(アート・コミュニケーター)の育成

3 スタッフ育成・活用事業 [794,145円]

県立音楽堂に対する関心と愛着を高め、館のPRや業務の支援をしてもらうボランティアを設置するとともに、来館者に快適かつ安全にコンサートを楽しんでもらうため、座席案内や緊急時の避難誘導などを行う専門的な接客研修を受けたレセプションニストを設置活用した。

(1) ボランティア (ホールサポーター) 設置 (153,785円)

- ・登録人員 33名

【指定管理事業】

(2) レセプションニスト設置 (640,360円) 【指定管理事業】

- ・登録人員 42名 研修日 3/25、26



レセプションニスト活動

Ⅲ 公演事業 [152,733,558 円]

1 音楽公演事業 [89,900,839 円]

音楽を中心とした芸術文化振興の先導的かつ中心的な役割を果たすため、優れた音楽公演を開催した。(別表5のとおり)

(1) ホール公演事業 (89,900,839 円) 【指定管理事業】

・公演開催実績 31 公演 (事業)

2 クリニック等開催事業

公演事業で国内外から一流アーティストが来福する機会をとらえ、県民が直接指導を受けられるクリニックや、アウトリーチコンサート等を実施した。(別表6のとおり)

(1) クリニック、アウトリーチ開催事業 【指定管理事業】

3 オーディション開催事業

福井県在住または出身者の新人演奏家の登竜門として開催する「越のルビーバンク登録オーディション」他を開催した。(別表7のとおり)

(1) オーディション開催事業 【指定管理事業】

・開催実績 ①「若い芽コンサート2023」出演オーディション (2/19)
② アーティストバンク登録オーディション (2/19)

4 福井県立音楽堂開館25周年記念事業 [62,832,719 円]

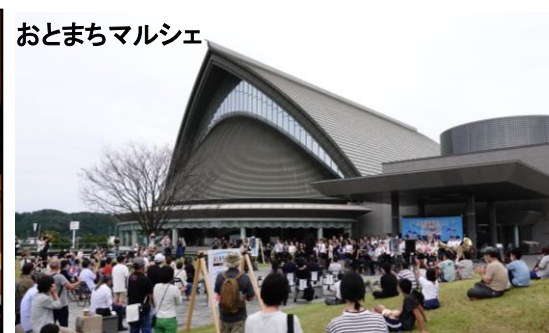
本年度が音楽堂の開館25周年の節目であったことから、これを記念し、開館の時期(9月)を中心に、記念公演等の各種事業を行った。(別表5のとおり)

(1) 開館25周年記念事業 (62,832,719 円) 【財団事業】

・開催実績 ① おとまちマルシェ (9/18)
② ミュージカル「雪の女王」(9/19) 昼・夜2回
③ ファビオ・ルイージ首席指揮者就任記念 NHK交響楽団公演 (9/25)
④ 春風亭昇太独演会 (10/30)



ミュージカル「雪の女王」より



Ⅳ 地域文化発掘継承事業 [690,315 円]

1 野の花文化賞顕彰事業 [690,315 円]

ふるさと文化を継承し、これを支えて努力している人や地域社会の中で個性豊かな生活文化の創造と普及のため地道な活動を続けている人を顕彰した。

(1) 野の花文化賞（隔年実施）（690,315円）【財団事業】

- ・第25回「野の花文化賞」表彰
- 表彰者：（1個人2団体）
- 張籠 二三枝
- 味真野茶保存会、鳥羽谷俳句会
- 表彰日：
- 令和5年2月7日
- （火、ふるさとの日）
- 県民ホール



V 一県民一文化活動促進事業 [9,345,878円]

1 県民文化力向上を目的とした「一県民一文化活動促進事業」実証事業 [9,345,878円]

県内で培われてきた芸術文化活動を盛り上げ、県民の興味や関心を高めるとともに、新たに芸術文化活動に取り組む県民の増加を図るため、多彩な芸術文化を体験できる実証事業を開催した。

(1) 「文化体験プログラム」実証事業（9,345,878円）【財団事業】

- ・タイトル「ひとりひとつの文化から やってみたい を やってみよう」
- ① 11/6 ふくいの文化体験いちば（敦賀会場：otta）
- 参加：23団体（ダンス・クラフト・書・プログラミング等）、来場者数：2,000人
- ② 11/20 ふくいの文化体験いちば（福井会場：ハピテラス、グラススクエア）
- 参加：22団体（音楽・ダンス・クラフト・墨絵等）、来場者数：3,000人



(2) 芸術・文化に関する調査【県受託事業】

県内の芸術文化活動に関する現状・課題等を県民・芸術文化団体に対するアンケートにより調査・集計し、今後の文化政策立案の基礎資料とした。

- ① 芸術・文化に関する県民意識調査
- ② 芸術文化活動を行う団体の実態調査

VI 音楽のまちづくり推進事業 [71,816,405円]

1 芸術文化を感じる街ふくい創出事業 [42,000,795円]

日常において芸術文化を感じられるよう、県内ゆかりのアーティストが各市町のまちかどで演奏するコンサートを実施した。

また、嶺南地域において、プロオーケストラによる公演や美術作品の展示を実施し、芸術文化の鑑賞機会を提供した。（別表8のとおり）

(1) 芸術文化を感じる街ふくい創出事業（42,000,795円）【県受託事業】

- ・県内ゆかりのアーティストによるミニコンサート（まちかどコンサート）を開催
- 10/2～3/18 県内17会場



まちかどコンサート

ミニコンサート風景



ミニコンサート風景

- ・嶺南の文化施設でのプロのオーケストラ公演、アート展を実施
 オーケストラコンサート：10/23 小浜市、11/13 おおい町
 嶺南アート展：10/14～23 小浜市、11/9～13 おおい町



オーケストラコンサート

嶺南コンサート風景



嶺南アート展

2 音楽を活用したまちづくり支援事業 [29,815,610円]

まちなかで誰もが芸術文化活動を発表できる場を創出するとともに、各地域で草の根的音楽活動を支援し、いつでも音楽が聞こえる街づくりを推進した。(別表9のとおり)

(1) 音楽を活用したまちづくり推進事業 (23,320,000円)【県受託事業】

- ・ストリートカルチャー・フェスの開催
 9/23 ハピテラス、ガレリアポケットにおいて、ストリートカルチャー8種が集結した総合イベント「STREET PALETTE2022」を開催 来場者数：2,000人
- ・市町文化ホールを拠点とした地域の音楽サークルづくりの推進
 ① 鯖江市：吹奏楽、② 越前市：打楽器&サクソ (ラテン音楽)、
 ③ 美浜町：軽音楽、④ 若狭町：ウクレレ、⑤ 永平寺町：ギター
 鯖江市、越前市、美浜町、若狭町、永平寺町において音楽サークルを創設し、活動中
 1/21 おとまち@ふくい音楽サークルジョイントコンサート (小ホール) を開催
- ・県連合婦人会、商工会議所青年部が行う芸術文化プレーヤーを育成する取組みを支援
 県連合婦人会：ドラムサークル活動中
 商工会議所青年部：福井 YEG 2/25 電子ピアノ、ドラムの体験ブースを設置
 敦賀 YEG 8/11 軽音楽器の体験ブースを設置



ストリートカルチャー・フェス



おとまち@ふくい
音楽サークルジョイントコンサート

(2) みんなのまちなかステージ設置支援事業 (6,495,610円)【県受託事業】

- ・まちなかステージの設置・運営

- 4/10～11/24 福井市：アップルロード、ハピテラス
 5/14～3/11 敦賀市：国道8号歩行空間（新田珈琲前、敦賀信用金庫本店付近）
 12/10～3/25 大野市：COCONO アートプレイス、HOSHIDO 書店、荒島旅舎
- ・若手アーティストが出演する企画ステージの実施（福井市）
- 11/23 ハピテラスにおいて、若い世代のまちなかステージの利用促進を図るため、公募により集まった30代以下のパフォーマーが出演する「まちなかステージ2022」を開催
 出演：14組（音楽・ダンス・太鼓など）、来場者数：2,000人



まちなかステージの設置



「まちなかステージ2022」

VII アートによる賑わい創出事業 [54,238,563円]

1 芸術文化アドバイザー設置事業 [27,908,863円]

県内を拠点に活動する芸術文化団体等助言を行う外部専門家「芸術文化アドバイザー」を設置し、助言等を得ることで、県内の芸術文化のレベルアップや活動の裾野拡大、まちづくりを推進した。

(1) 芸術文化アドバイザー設置事業 (27,908,863円)【県受託事業】

- ・アート、デザイン、演劇など各分野の専門家を「芸術文化アドバイザー」として委嘱
- ・芸術文化団体等の要望に応じた「芸術文化アドバイザー」の派遣（相談・助言）
- ・専門人材配置による活動支援

2 アートプロジェクト支援事業 [26,329,700円]

県内アーティストや芸術文化団体の活動を広く発信し、活動機会の拡大を図るなど側面支援を行った。

また、アートを活用した地域振興プロジェクトを実施する団体の活動支援を行い、アートによる地域活性化を図った。（別表10のとおり）

(1) アートプロジェクト支援事業 (26,329,700円)【県受託事業】

- ・県内アーティストや芸術文化団体の活動等を発信するホームページの開設
- ・芸術文化活動者相互の交流を図る交流会・スキルアップ研修会の開催
- ・アートプロジェクト（アートを活用した地域振興策）の支援（助成金支給）



交流会・研修会



アートプロジェクト支援



アートプロジェクト支援

VIII その他

1 新型コロナウイルス感染症に係る県立音楽堂の対応

新型コロナウイルス感染症の発生状況等に応じて、感染症の専門家である福井大学の岩崎教授のご指導のもと、政府の緩和の方針により対策の見直しを行いながら、引き続き感染リスクの低減に努めた。